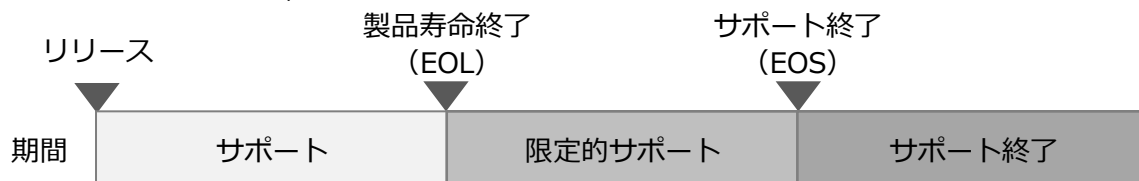


セキュリティ関連情報

1. EOL/EOS について

当該製品における、EOL,EOS の定義を以下に示します。



<EOL/EOS 方針>

EOL（製品寿命終了）：当該製品の設置から 7 年

EOS（サポート終了）：当該製品の販売終了から 8 年

<各製品の EOL/EOS 情報>

販売名	バージョン	製品寿命終了 (EOL)	サポート終了(EOS)
内視鏡検査支援プログラム EW10-EG01	2.0	設置から 7 年	当該製品の販売終了から 8 年
	1.2	設置から 7 年	2033 年 9 月 30 日
	1.1 以前	設置から 7 年	2031 年 8 月 8 日
内視鏡検査支援プログラム EW10-EC02	2.1	設置から 7 年	当該製品の販売終了から 8 年
	2.0	設置から 7 年	2032 年 3 月 31 日
	1.3	設置から 7 年	2031 年 8 月 8 日
	1.2 以前	2026 年 4 月 17 日	2026 年 4 月 17 日
超音波内視鏡画像検査支援プログラム EW10-US01	1.1	設置から 7 年	当該製品の販売終了から 8 年
動画静止画保存・ネットワークプログラム EW10-SC01	1.6 以降	設置から 7 年	当該製品の販売終了から 8 年

※1:本情報は必要に応じて変更されることがあります。

2. 保守計画について

●サポート期間中（～EOL）

- ・ 対応が必要な脆弱性に対し、ソフトウェアアップデート及び脆弱性修正の提供を行います。

- ・ 実際の適用作業は、保守契約／スポットサービス請負契約に基づきサービス作業を提供します。

●限定的サポート中（EOL～EOS）

- ・ 対応が必要な脆弱性に対し、ソフトウェアアップデート及び脆弱性修正の提供を行います。
- ・ 実際の適用作業は、保守契約／スポットサービス請負契約に基づきサービス作業を提供します。
- ・ 一般的な不具合等の解析依頼や修正については、当社により対応必要と判断した場合に対応します。

●サポート終了後（EOS以降）

- ・ 市販後監視の一環として脆弱性情報を監視しますが、薬事上の回収（改修）に該当する場合を除き、脆弱性の修正を含むセキュリティアップデートの準備・提供は行いません。セキュリティに関する責任はお客様へ移転されます。
- ・ 回収（改修）に該当はしないものの、製品に影響する深刻度が高い脆弱性（緊急性が高い脆弱性）については、情報を提供します。
- ・ その他、情報提供を求められた場合は、セキュリティアドバイザリの開示を行います。

3. セキュリティインシデント発生時の対応

セキュリティインシデント発生時には、以下のご対応をお願いいたします。

(1) 初期対応（ネットワークからの切り離し）

当社製品が接続されたネットワーク内で、セキュリティインシデントが発生した、またはその疑いがある場合、当社製品をネットワークから切り離してください。

また、当社製品の電源は切らないでください。

(2) 状況の把握・サービス担当者への連絡

以下のA～Fの観点で、被害の範囲や状況を可能な範囲で確認し、サービス担当者へ、これらの情報のご提供をお願いします。

- A. 医療機器の設定情報の不正な変更
- B. 診断・治療に対する不正な変更又は無効化
- C. 機密データの喪失、改竄又は開示
- D. 医療機器の機能停止、誤動作又は不正動作
- E. 他の機器・システムへの拡散
- F. マルウェア感染の疑い

(3) 措置・復旧

医療機関内の管理者の判断に基づき、サービス担当者と連携して、ウィルススキャンや

マルウェア除去等の適切な措置を行ってください。当社製品が正常に動作することを確認した後、管理者の判断により、ネットワークへ再接続して、製品の使用を再開してください。

以上